

# 水道事業

## 省エネ政策で「水」の 需要は減少の一途

水道事業会計は、省エネ政策の浸透、冷夏による水の需要の減少は避けられず、本年も昨年に増し苦しい経営状態が予想されます。

本年度の収益的収入予定額は二億二六〇〇万円、資本的収入は二億三〇〇〇万円を予定し、支出面は収益的支出予定額二億二千万円資本的支出二億六〇〇〇万円を予定していますが、不

足額の三〇〇〇万円は留保資金、利益剰余金を当て、老朽した導管の伏付設備などをを行い、安定した給水をはかっています。

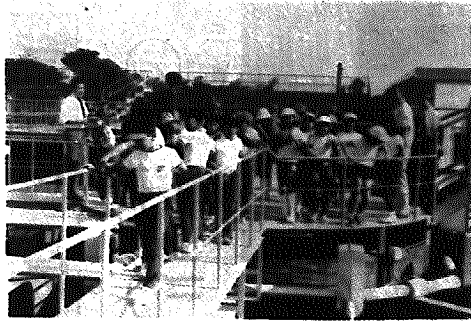
## ガス事業会計

### 原料ガス値上げは必至

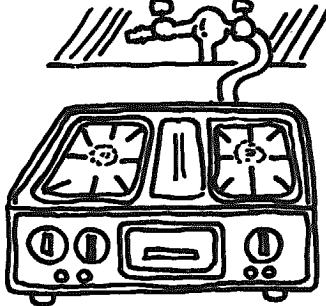
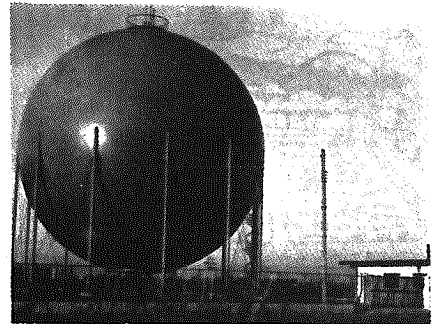
ガス事業会計は、水道会計同様少エネ政策の普及などで、使用量の伸びは期待できません。しかし本町は全国でも一番低いガス料金を堅持しています。いうまでもなく企業

会計は独立採算制が原則で決算主義が基本となっています。今後の動向をじゅうぶん考慮しながら、慎重に対処し安定した供給をはかっています。

## 特別会計



このようなことを前提に編成した予算は、事業収益三億三九〇〇万円、資本的収入三五〇〇万円事業費用三億四〇〇〇万円、資本的支出八〇〇〇万円となり、

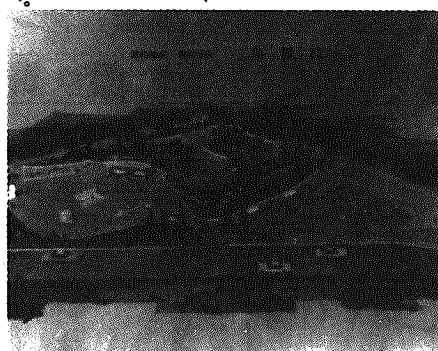


## 農村公園設置事業

### 早急に実現へ

この会計は昨年に引き続くもので、上越新幹線と北陸自動車道に挟まれた地区の移転跡地を公園にするもので、未買収の公園用地費建物、立木の移転補償、跡地の整理を予算化しましたが、国や県の予算措置が遅れ、工事があまり進んでいないのが現状ですが、いつまでも放置しておくわけにはいかないので、早急に解決をはかるよう、国・県に働きかけていきます。

この予算は本年度は三四六五万九〇〇円となっています。



建設省信濃川下流工事事務所から、皆さんにお願いいたします。建設省では毎年四月を河川美化月間として、河川の美化愛護運動を行っています。河川は私

は洪水の○らんを防止し、皆さんの生命財産を守る大切な施設です。河川を愛護し、堤防や河川敷にゴミを捨てたり、汚したり、無断で埋立たりしないようにして下さい。

### 堤防や河川敷を汚さないように

私たちの生活にかかせない飲料水を始め、かんがい用水などに利用され、河川敷は憩いの場として使用するなど、私たちの生活と密接な関係にあります。また、堤防・護岸などの施設

皆さん一人一人のご協力と川をきれいにする日ごろの心がけが必要です。お互いに気をつけて、川をきれいにしよう、ご協力をお願いします。